

放射線治療 緩和照射とは

緩和照射とは、『がんそのものによる痛みなどを和らげること』『がんが引き起こす様々な症状を軽減すること』など、患者のQOLを維持・改善することを主な目的とした治療方法です。

緩和照射をすることで、患者が主たるがん治療を続けることにも大きく役立っており、がん患者の治療期間を通して幅広く活用をされています。

緩和照射の対象となる主な症状

主な症状

主な原因・部位(例)

痛み・骨折



骨転移

痺れ・麻痺・歩行困難



骨転移に伴う脊髄圧迫

呼吸困難



肺がんによる気道狭窄・閉塞

飲み込み困難



食道がんによる通過障害

視力低下



眼周囲腫瘍の視神経圧迫

頭痛・眩暈・嘔気



脳転移

上大静脈症候群



肺がん

出血



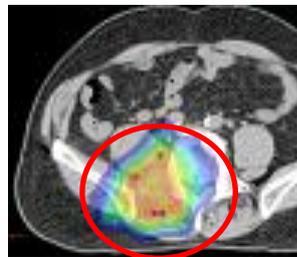
消化器がん・皮膚転移・皮膚浸潤

放射線治療前



骨が溶けて痛みがある

放射線治療実施



痛みが和らぎ再骨化

放射線治療後



より詳しい
情報はこちら



腫瘍放射線科HP 緩和医療科HP

ご予約・お問い合わせ

地域医療連絡室 (JUNC) まで

※12歳以下の造影検査を希望される場合は
当院小児科へご紹介ください。

検査結果説明は貴院で行う旨を検査予約時に患者様へ
一言お口添え下さい

《CT、MRI、PET》

現在予約が入りにくい状況となっておりますが、緊急検査につきましては
随時対応致しますので地域医療連携室までお問い合わせ下さい。

《放射線治療》

随時受付中



0120 - 107 - 352

受付時間

8:30~19:00 (月~金)

8:30~13:00 (土)

※日祝日は休み